

今の新鮮な気持ちを忘れることなく 生徒会役員としての責任を果たしていこう!

12月5日(月)の生徒会選挙で、7人の生徒が全校生徒の信任を得て、新役員に当選しました。新役員の新鮮な気持ちを聞いてみました。生徒たちは、当選の喜びと共に、役員としての責任感、応援してくれた友達への感謝…さまざまな思いがあふれているようでした。今の新鮮で前向きな気持ちを忘れることなく、最後まで責任を全うしてほしいと願っています。(以下、右の写真の前列左の中道さんのコメントから紹介します。)

★中道あすか「生徒会長に信任されたことは嬉しいですが、同時に大きな責任を感じています。目安箱の設置と活用など、生徒の声を聴きながら、本部役員でしっかり話し合い、より良い学校にしていきたいです。」

★竹内 七星「一生懸命働きます。鴨方中学校は明るく活発な学校です。さらに、良くなるようにあいさつの大切さをうたえて、自分から進んで取り組みたい。」

★山下 潤子「友達を大切にする学校、思いやりのある学校、人権を大切にしていじめのない学校にしたい。」

★藤井さくら「1年生なので先輩をサポートしていきたい。明るいがけじめとまとまりのある学校にしたい。履物揃えやあいさつ、『語先後礼』もきちんとしていきたい。」

★三宅 括制「授業にもっと真剣に取り組む鴨方中学校にしたい。『語先後礼』の大切さを集会などで伝えていきたい。」

★三宅 湧登「だれとでも安心して話ができる学校、あいさつのできる学校にしたい。人権集会の内容も充実させていきたい。自分から進んで行動していきたい。」

★馬上 大和「応援してくれた先輩や仲間たちに感謝しています。仲間を大切にしていじめのない学校になるよう努力していきたい。」



信任された生徒会の新役員

自主学习ノート頑張っている生徒たちから 全校の皆さんへ (その1)

宿題の有無にかかわらず、自分から進んで予習したり復習したりする力をつけてほしいと考え、2年生と3年生では「自主学习ノート」に取り組んできました。「原則として毎日1ページ」、「めあてを決めてノートに復習し、振り返りの反省を書く。」「教科は何でもよい。」こんな約束でスタートした「自主学习ノート」ですが、2学期も終わりに近づき、頑張っている人とそうでない人との差が開いているようで心配です。

そこで、わかりやすく整理してまとめている人たちは、どのように取り組み、習慣化させているのか、3年生の中でよく頑張っている生徒たちのうち、後輩たちのためにノートを公開してくれていた8人の生徒に、取組の様子を聞いてみました。是非参考にしてください。

Q.「自主学习ノートの使い方や工夫していることは何ですか？」(後列右から)

A[光畑]「毎日続けていると、何をしようか困る日もある。そんなときは、教科書の章末のまとめのページを読んでまとめることにしている。章末の問題にも取り組むと、いい復習になる。こうすることで、自主学习ノートが続けられる。」

A[塚村]「ノートにはめあてを書いて始める。そして、終わったらまとめを書くようにしている。」

A[原田]「自主学习ノートにまとめる時は、大切なところに色を付けてわかりやすく工夫している。あとでこのノートを自分で見直すときに役立つようにしている。」

A[若林]「その日に取り組む教科を、曜日によって決めている。いろいろな教科の復習をするようにしている。」

A[平井]「今日の授業で分からなかったところや気になるところを重点的に復習している。」

A[柚木]「苦手な教科や内容、先生が重要だとおっしゃったところをこのノートにまとめるようにしている。」

A[永廣]「苦手な教科の内容を、このノートで繰り返し練習するようにしている。」

Q.「1日の生活スケジュールに位置付けていますか。」

A[江草]「1日の総まとめのつもりで、寝る前の最後の学習活動として取り組んでいる。」

A[光畑]「自分は朝5時に起きて、朝食前の早朝、このノートで復習している。この生活リズムは定期考査のときも役に立っている。」

※8人の皆さん、ありがとう。どの人も毎日の生活の中で、自主学习ノートの取組を習慣化させていることに感心しました。



それぞれ工夫した「自主学习ノート」を手にした3年生有志。これからも頑張ってください。

★12月の目標は「勤労・奉仕の心」

◇一生懸命 当番活動に取り組んでいますか。

◇自ら進んで 掃除に取り組んでいますか。

◇家庭で 家族の手伝いができていますか。

◇周囲の手助けが 早くできていますか。